

第2回 鋼構造と橋に関するシンポジウム論文報告集

—鋼構造の新技術動向—

Proceedings of The 2nd Symposium on Steel Structures and Bridges

日時：1999年8月31日

会場：中央大学駿河台記念館（東京都）

社団法人 土木学会

鋼構造委員会

第2回 鋼構造と橋に関するシンポジウム論文報告集

－鋼構造の新技術動向－

Proceedings of The 2nd Symposium on Steel Structures and Bridges

登録	平成11年9月10日
番号	第 47210 号
社団 法人	土木学会
附属	土木図書館

日時：1999年8月31日

会場：中央大学駿河台記念館（東京都）

社団法人 土木学会

鋼構造委員会

序文

鋼構造委員会では、これまで主に土木・建設分野の鋼構造を対象として、その学問および技術の発展のため、材料・構造から構造物の設計、施工全般にわたる調査研究活動を行ってきました。合わせて歴史的な鋼構造物の編纂等設計資料の収集も行っています。また従来から鋼構造と関係の深い複合構造や木構造の技術発展を念頭においた研究活動も行っています。

これらの成果は土木学会鋼構造シリーズとして発刊してきましたが、それ以外にも各小委員会の活動については、レポートにまとめたり、シンポジウムや講習会を開催し、会員への還元を積極的に図っています。

このような趣旨に沿って、当委員会では昨年より、鋼構造物全般および橋を対象とし、委員会活動成果の会員への還元と最新情報の発信、合わせて研究者、技術者の交流も目的として、鋼構造と橋に関するシンポジウムを企画しました。同時に、論文報告集の発行を行うこととしました。

第1回は、昨年の8月27日に、平成9年度の土木学会全国大会研究討論会で当委員会が企画、主催しました”鋼橋の経済性と長寿命化を目指して”をサブテーマとして開催しました。今回は第2回として、平成10年度の研究討論会で企画、主催しました”鋼構造の新技術動向”をサブテーマとして、関連する小委員会活動の紹介とともに関係各位から研究成果、また最近の動向や実績を含む更に詳細な情報を頂くこととしました。周知の通り、建設事業費縮減のかけ声のもと、技術者には多様な技術力が求められています。鋼橋にしても、経済性のみならず、インフラストラクチャーとしての高い耐久性の達成が同時に要求されます。このような状況を見据え、浮体橋や木橋の最新動向とともに、高性能鋼、維持管理あわせて次世代の設計手法と考えられる性能照査型設計法に関連する最新技術情報を会員の方々にご理解頂くために企画しました。

今回の企画が鋼ならびに橋構造の更なる発展に資することを期待しています。

1999年8月31日

土木学会 鋼構造委員会
委員長 坂井藤一

第2回鋼構造と橋に関するシンポジウム

実行委員会

委員長	坂井 藤一	(川崎重工業(株))
委員	市川 篤司	(東京工業大学)
	伊藤 壮一	(NKK)
	越後 滋	(川田工業(株))
	春日 昭	(石川島播磨重工業(株))
	川井 豊	(川崎製鉄(株))
	佐伯 彰一	((財)土木研究センター)
	杉山 俊幸	(山梨大学)
	中村 秀治	((財)電力中央研究所)
	長井 正嗣	(長岡技術科学大学)
	西川 和廣	(建設省)
	西村 宣男	(大阪大学)
	藤野 陽三	(東京大学)
	堀口 隆良	((株)長大)
	村田 清満	((財)鉄道総合技術研究所)
	森 猛	(法政大学)
	安波 博道	(新日本製鐵(株))

第2回 鋼構造と橋に関するシンポジウム論文報告集

1999.8

土木学会 目 次

1	浮体橋の過去、現在と将来	渡邊英一・上田 茂・田中 洋・丸山忠明	1
2	木橋の最近の動向	本田秀行・三品吉彦	15
3	高性能鋼と橋梁への適用	工藤純一	27
4	道路橋示方書の性能照査規定化とこれからの橋 －耐久性・維持管理関連規定を中心として－	西川和廣	39
5	鋼道路橋の疲労設計－疲労設計の導入による設計・構造イメージの変化－	名取 暢	49
6	鋼材の耐食性と鋼橋梁の長期耐久性	紀平 寛	63
7	鋼橋における支承等桁端部の設計に関する最近の話題	南莊 淳	71

PROCEEDINGS OF THE 2ND SYMPOSIUM ON
STEEL STRUCTURES AND BRIDGES

1999. 8

Japan Society of Civil Engineers
CONTENTS

1	FLOATING BRIDGES IN THE PAST, PRESENT AND FUTURE	Eiichi WATANABE, Shigeru UEDA, Hiroshi TANAKA and Tadaaki MARUYAMA	1
2	TOPICS ON MODERN TIMBER BRIDGES IN JAPAN	Hideyuki HONDA and Yoshihiko MISHINA	15
3	HIGH PERFORMANCE STEEL FOR BRIDGE CONSTRUCTION	Junichi KUDO	27
4	PERFORMANCE BASED DESIGN CONCEPT AND TOMORROW'S BRIDGES -EMPHASIZED ON DURABILITY AND MAINTENANCE-	Kazuhiro NISHIKAWA	39
5	FATIGUE DESIGN CONCEPT OF STEEL HIGHWAY BRIDGES	Toru NATORI	49
6	CORROSION PROPERTIES OF STEELS TOWARD DURABILITY OF STEEL BRIDGES	Hiroshi KIHIRA	63
7	THE TOPICS OF TODAY ON THE NEW DETAIL DESIGN OF THE GIRDER ENDS FOR STEEL BRIDGES	Atsushi NANJO	71